

ぐるっと7で巡る七尾の旅 2010

コミュニティバス「ぐるっと7」を使って七尾の名所散策・人との出会いを求めて

青山彩光苑・正面玄関

「ぐるっと7・西回りコース」は「2001年青山彩光苑障害者週間」の企画で「七尾市に車いすで乗車できるバス『まりん号』を彩光苑へ」を合い言葉に運動、署名活動を行い、夢を実現させたものです。

七尾市内に車いすで乗車可能なバスの運行、高階・直津・赤浦地区の住民、小丸山小学校に通学する児童の足を確保するために、青山彩光苑の利用者・職員・地域住民・地元選出の市議員が力を併せて署名活動を行い、武元七尾市長に車いすが乗車できるコミュニティバス運行の陳情をしました。

その運動の成果が実り、2002年11月より七尾駅から恵寿総合病院・能登総合病院・青山彩光苑を経由し高階地区を結び、車いす2台が乗車できるコミュニティバスを運行していただきました。

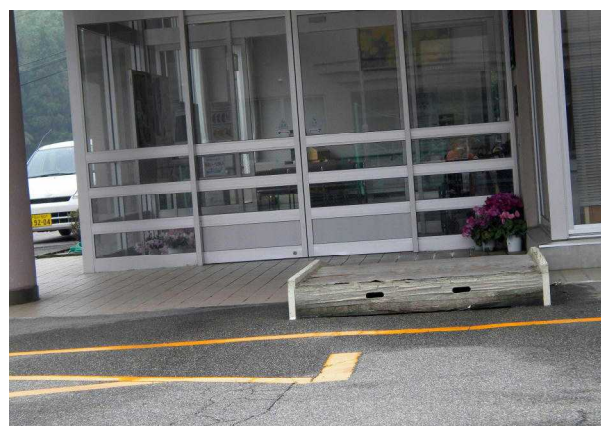
青山彩光苑～七尾駅の停留所を数年かけてデジカメで撮影し、観光やバリアフリー状況を取材して報告したいと思います。



正面玄関の看板からスタート



バス停の横から見た全体像



正面玄関に設置のバスに乗るスロープ



スロープは職員の手作り。木製ですが頑丈で安全。能登総合病院にも設置しています。

①「ぐるっと7」青山彩光苑前



青山彩光苑前バス停



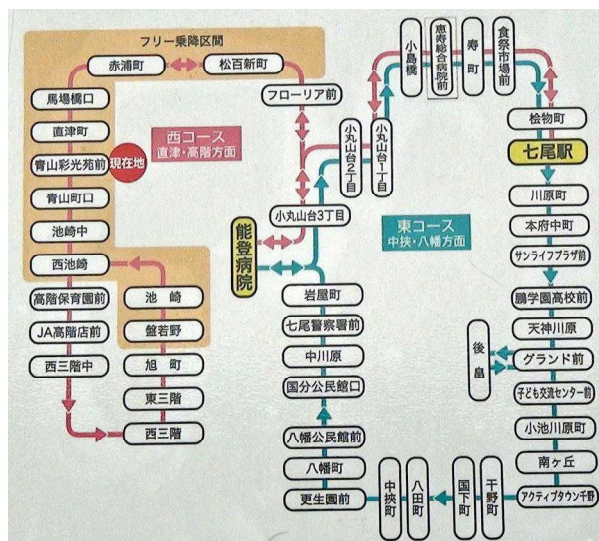
①苑の坂を上って

青山彩光苑前 発車時刻表	
西コース 高階方面	七尾駅行 能登病院・桜町経由
9:45	10:01
11:45	12:01
14:45	15:01
16:45	17:01

青山彩光苑前 発車時刻表



②苑の急な坂・蒲鉾形の車止めを超え



ぐるっと7運行路線図



③バス停に到着

バスに乗って出発



①玄関に設置されたバスに乗るスロープ



④運転手さんがスロープを出します



②スロープの台でバスを待ちます



⑤転倒防止に後から支えます



③ここからスロープを出します



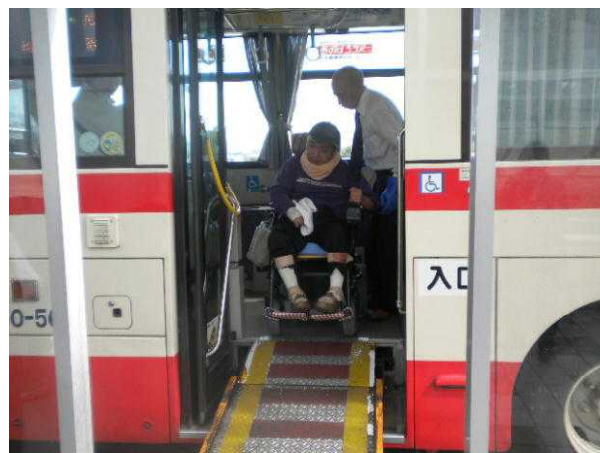
⑥スロープを片付けます

いつも、車いすの乗車を優しく手伝ってくれる運転手さん。「あの人、この頃乗らんけど、どうしたんや?」「今日も病院か?ユニーか?」と声かけ。バスの中は田舎ならではの会話。「ぐるっと7」は地域と利用者の交流の架け橋。

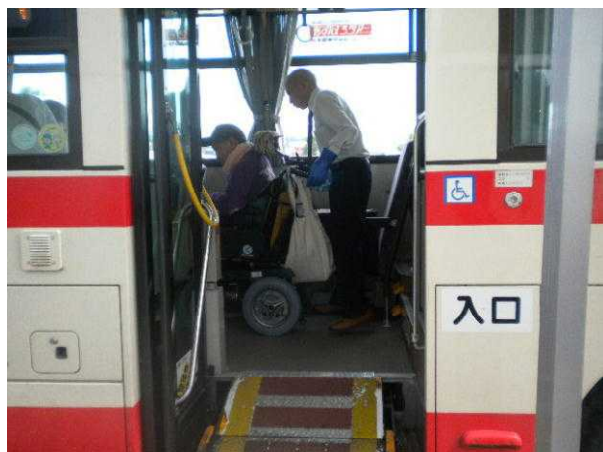
バスから降りる悪い例 ～能登総合病院バス停～



⑦車いすをバスに固定します



①バスから降りるときは前向きは禁物



⑧発車準備完了



②降りるときは必ず後ろ向きで



⑨七尾駅へ向けて発車



③能登総合病院の乗降台